

産業建設常任委員会



恵風園前道路冠水現場

問 (建設課) 農道等の測量設計委託及び維持工事は何か。

答 平成元年頃の土地改良区整備時未登記分があり、その整備の為のものである。

問 (建設課) 市道舗装事業及びやさしいまちづくり整備事業に対する補正の緊急性について伺う。

答 6月の局地的な大雨時の道路冠水箇所の改良並びに通行量の多い道路面悪化による自動車パンク等による事故防止対応の為である。

平成23年度合志市一般会計補正予算について

(農政課)

問 (農政委員会事務局) 毎月定例の農政委員会総会の審議内容について説明を求めます。

答 農地法第3条は農地の所有権移転及び賃借権設定、第4条及び第5条は農地の転用申請である。

問 (農政課) 有機質肥料促進事業は、購入した人が市へ申請して補助金が支払われる事業なのか。

答 毎年1月頃広報誌に掲載し、1年分の領収書を持参して申請する自己申請である。

問 (商工振興課) 特産品地域ブランドで幾つものブランドがあつていいものか。

答 認証品に携わる人たちの合志市を活性化したいという思いと共に品物を外部へPRして行きたい。また、協議会で基準を設け認証しているが、現在いくつまでかという目標は定めていない。

問 ブランド品の展示等、目に見える活動はないのか。

答 協議会で検討したいが維持管理等が難しい。今後ポスターやパネル等考えて行きたい。

平成22年度合志市一般会計歳入歳出決算について

(建設課)

問 (建設課) 地域活動基盤創造交付金事業で執行残が多いのは何故か。

答 用地・補償等の費用について最初に7割、移転等確認が出来た時に残りの3割を支払うことになっている。年度末迄に移転できないケースがあり、その分が未執行額となり執行率の低下と翌年度への繰越額の発生となっている。

問 (都市計画課) 今まで、耐震対策事業の利用者がなかったが3月の東日本大震災以後申し込みがあつたか。

答 今年度だけで15件ほどの問い合わせがあつた。

ただ、現在は耐震診断までの補助なので、実際の利用者につながるかは不明。県内市町村の動向を見て今後の対策を検討して行きたい。

平成22年度合志市下水道特別会計歳入・歳出決算について

問 一般会計繰入金金は、一般会計が国や県からの歳入として充当するものがあるのか。また、基準内とそうでない部分(基準外)も含まれたか。

答 一般会計繰入金については、基準内繰入(交付税措置分)も含まれた金額です。また、基準内繰入金は、一般会計に対して交付税の措置があります。下水道の元利償還金や雨水に関係する分、分流水道に対する分も交付税措置があり、4億円が基準内繰入分で一般会計が当然負担する分で残りの2億円が赤字補填になります。

平成22年度合志市水道事業会計決算について

問 今後の布設替の計画はどうか。

答 毎年漏水調査をやっているのだから計画的に布設替をやっている。また、市内を3年毎にローテーションで調査している。



須屋浄化センター改築工事説明

総務常任委員会

合志市部設置条例の一部を改正する条例について

問 具体的に必要性を述べて頂きたい。

答 課の名称等の変更や統廃合は考えていない。今後、課・班の再編成というも行わなくては、対応できないのではないかとということとで、二段構えで考えている。政策に合った人の配置を考えたい。あくまでも定数削減のための改革ではない。承認頂けたら、人の配置を含め、どの部分まで重点的に施策の遂行に当たってもらおうか説明したい。

問 庁舎が分かれていて大丈夫なのか。農政課・建設課・都市計画課・上下水道課が連携して一本化してあるか。

答 事務を進めるうえでは同じ所が良いと思うが、分庁方式でやっているのが収容能力の問題がある。また、担当課を移動すれば、市民の方に混乱を招くので、現在の位置とし、同じ部であれば連携を密にし、解消できるものと考ええる。

合志市税条例の一部を改正する条例について

(反対討論)

市民税等に係る不申告等に関する

る過料の引き上げ3万円から10万円については、市長の情状となっており、基準が明確でない。上場株式等の配当所得及び譲渡所得等に対する市民税の軽減率の特例を2年間延長するのは元に戻すべき。

問 (賛成討論) 今回の改正は、地方税法の改正によるものだから賛成する。

問 (財政課) 財政調整基金の現在高は。

答 今回の補正を含み22億776万円となっております。

問 (市民課) 須屋市民センター増築工事設計委託料について内容の説明を。

答 平成24年度で須屋支所及び駐車場借地の契約が切れるため、コミュニティ運営委員会の方々と協議の結果、須屋市民センター内に支所を移すこととなり、センター内の管理入室、約50㎡程度の改修工事を行うもの。承認後設計委託を行い、24年度中に施工し、25年度からの、開所を予定している。駐車場については、現在のグラウンド南側の一部約10台程度を増設予定で、その他、近くの市有地を利用



須屋市民センター

平成22年度合志市一般会計歳入歳出について

(総務課)

問 交通安全施設設置事業の執行率が38.2%と低いが内容は。

答 市民や区長さん等からの要望で予算立て及び現地調査を行い、新設修繕を行ったが、規制を必要とするものもあり、それについては、大津警察署へ要望した。次年度予算については、十分精査します。

度予算については、十分精査します。

問 (企画課) 流用項目が多いが説明を。

答 年度末等で補正を組んで議会にかける時間がなかったため、流用させていただいた。

問 (反対討論) 須屋支所の借地料支払いは、契約時から反対していたので認められない。情報管理システムの維持管理費等、住民基本台帳ネットワークシステム等の導入に反対のため、維持管理費の支払いを認められない。

問 (賛成討論) 須屋支所の借地料支払いは、契約が継続中であるため正当である。住民基本台帳ネットワークシステムは、国が進めている事業でもあり全体的に正当と認める。

